

事業者向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			設置基準に基づいたうえで、適切なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準を上回る人数の療育支援員を配置しています。児童指導員、心理士、保育士等の職員です。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			プレイルームの配置、遊具の収納については、整理したうえで写真等を用いることで視覚的にもわかりやすい工夫をしています。玄関・1階はバリアフリーになっています。階段には昇降機を設置しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	○			サービス提供事業前後には、換気と清掃を行っています。遊具の消毒も実施しています。活動内容に合わせて、その都度遊具等の配置を工夫しています。
業務 改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の打ち合わせ、振り返りミーティング等で各職員が意識し取り組んでいます。
	⑥	保護者等向けアンケートにより、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ガイドラインで示された評価表を参考にし、事業所独自のアンケートを実施しています。その内容を踏まえ業務改善につなげています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向けアンケートの結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HP上で公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			一般財団法人社会的認証開発推進機構による第三者評価を受けています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修や外部（府社協や学会等主催）研修に参加しています。
適切 な支 援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達（個別）支援計画を作成しているか	○			各自の発達上の特別のニーズや親子関係を的確に把握し、個別支援計画に反映させています。利用開始時には、親支援員と療育支援員がアセスメントを行います。半年ごとにモニタリング（個別支援計画の見直し）を行っています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			S-M社会生活能力検査やICF（国際生活機能分類）に基づいたアセスメントを行っています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	○			個々のお子さんへの具体的な発達支援、家族支援、地域支援を明記した個別支援計画書を作成し、日々それに則った支援内容を適切に設定し、実施しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			児童発達支援計画に沿った支援を行っています。年度途中で児童発達管理責任者と保護者の合意で見直す場合もあります。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			グループごとの設定遊びをはじめプログラムについては、スタッフで検討し、立案しています。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			発達年齢に応じた日々の療育プログラムと年間活動プログラムを組んでいます。	

	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達（個別）支援計画を作成しているか	○		毎年度当初1カ月（4月）をグループ編成の見極め期間とし、子どもの状況に応じたグループの見直しを行っています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前には毎日ミーティングを行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		毎日振り返りを行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		療育記録、面談記録を徹底し、今後の支援に活かしています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達（個別）支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1回は見直しを実施しています。
関係機関や保護者と連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者や親支援員、療育支援員が会議内容に応じて参画しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		市の発達相談員や保健師と連携を図りながら支援を行っています。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要なお子さんの通所はありません。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要なお子さんの通所はありません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		当児童発達支援は、保育所・幼稚園との並行通所を原則としているため、保育所等訪問支援事業と連携して情報共有を図っています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		当児童発達支援は、放課後等デイサービスと併設しているため就学後も一貫支援しているとともに、保育所等訪問支援事業とも連携しています。
	㉗	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		必要に応じて研修に参加しています。
	㉘	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	○		通所している子どもの多くが所属し、児童発達支援と並行通園しています。
	㉙	（地域自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		圏域と市の自立支援協議会に参加しています。市の早期療育ネットワーク会議にも参加しています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		療育報告と親さろん（グループカウンセリング）を開催しています。適宜面談を実施しています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○		隔週で親さろん（グループカウンセリング）を実施しています。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時の重要事項説明書に基づき実施しています。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達（個別）支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達（個別）支援計画の同意を得ているか	○			半年に1回は計画書を作成しています。作成後には保護者面談を実施し、その際に計画書の説明を行い同意を得ています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			親支援員が、親さろん(グループカウンセリング)や個別面談を行っています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		積極的に実施はしていませんが、療育時間内の待ち合いや歓談するためのスペースを提供しています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			グループ単位に親支援員を配置し、子ども担当の療育支援員と連携しながら個別対応をしています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			館内の掲示板やHP上に情報を掲載しています。
	③⑧	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の外部への持ち出しは原則禁止にしていますが、やむえず療育記録を持ち出す場合は上司への申請許可制にしています。データ情報は、法人専用のフラッシュメモリーを利用し、個人名がわからないようイニシャルにしています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			非言語コミュニケーションや表情による意思疎通を大切にしながら個別に対応しています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			イベントへの招待や、図書、ギャラリースペースを設け地域住民の方が気軽に来所できるように努めています。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			各マニュアルを作成し、職員間で共有しています。保護者の方とも共有できるよう努めています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			府や市の指導に則り、消防や洪水避難計画を作成したうえで、実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			初回面談時等に保護者からヒアリングを実施し、基本情報として書面にしています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からヒアリングを行い、それを基に一覧にしています。実際の提供時には、職員間でダブルチェックしています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			情報共有し、新年度に研修を実施しています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			府の研修等に参加しています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達（個別）支援計画に記載しているか		○		身体拘束は行っていません。

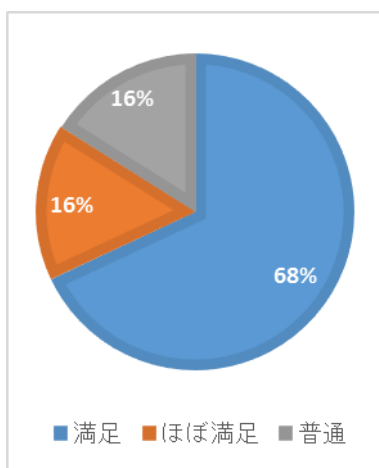
ころぽっくる親子療育（児童発達支援）

保護者アンケート結果

2018年10月20日公表
配布保護者45人 回収25人(回収率55%)

【環境・体制整備】

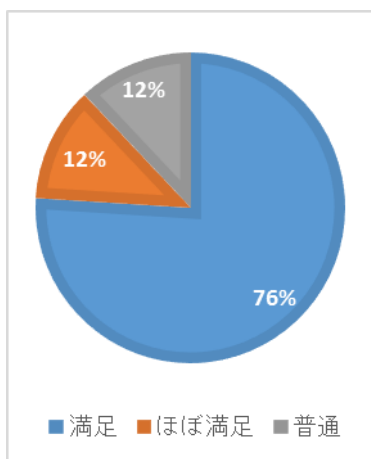
① 子どもの活動等のスペースにおける適切さについて



(意見)

- ・もう少し広いと尚良いと感じます。

② 職員の配置数・専門性における適切さについて

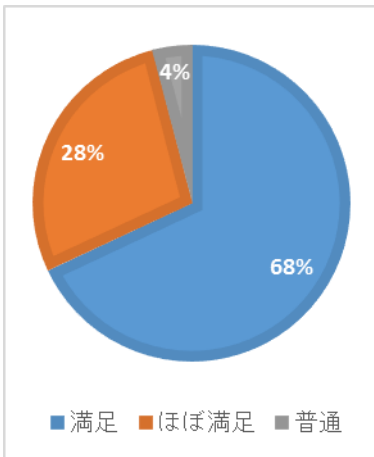


(意見)

- ・玄関に貼ってある先生の名前のカードに顔写真もつけてほしいです。

【適切な支援の提供】

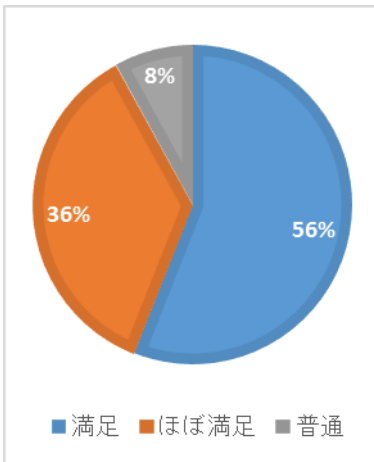
③子どもや親御さんのニーズ、課題について客観的に分析された個別支援計画の作成について



(意見)

- ・週1回2時間の療育頻度にもかかわらず、子どものことを的確に理解していただいていることがわかり、親としてはうれしく、かつ心強いです。

④活動プログラムが固定化されないような工夫がされているかについて

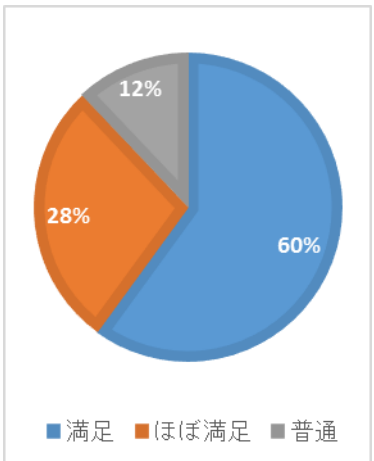


(意見)

- ・とくになし。

【保護者への説明】

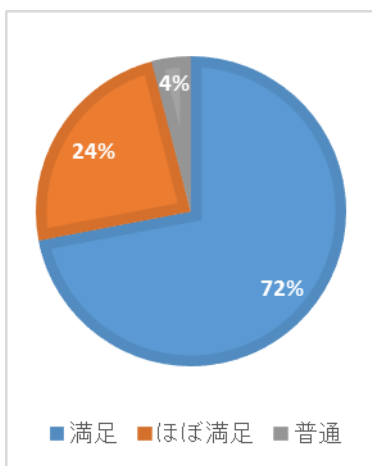
⑤支援内容や利用者負担などにおける丁寧な説明がなされたかについて



(意見)

- ・とくになし。

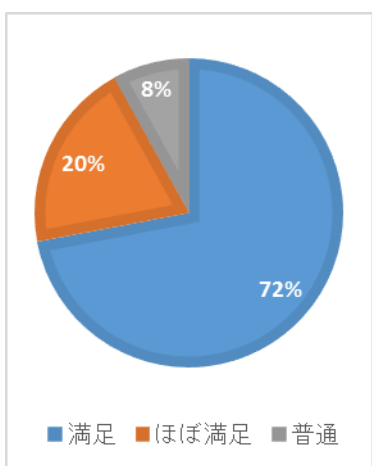
⑥担当支援者との間で子どもの現状を伝え合う、発達状況や課題の共通理解ができているかについて



(意見)

- ・大変満足しています。
- ・毎回丁寧で、積み重ねによる変化を親も認識できます。
- ・子どもの特徴を理解できるうえに、日々の生活場面でも実践できることはありがたいです。

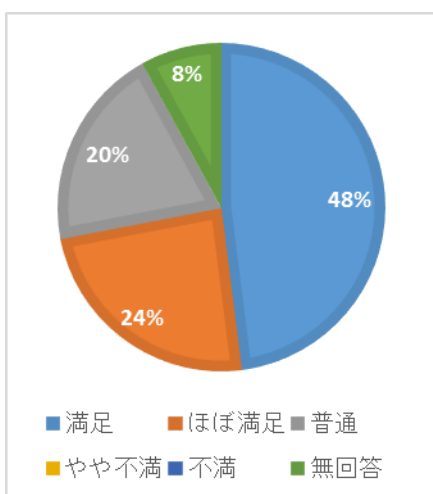
⑦保護者に対する面談や育児に関する助言などの支援が行われているかについて



(意見)

- ・とくになし。

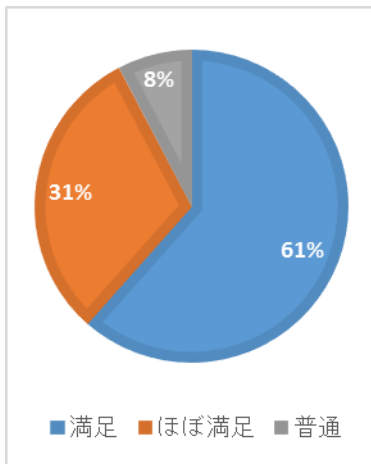
⑧子どもや保護者からの苦情や要望について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者の方に周知・説明し、迅速かつ適切に対応しているかについて



(意見)

- ・どんなおやつを食べたのかがわかりません。先生方を信じてお任せしていますが、事前に今日のおやつが何かがわかればうれしいです。事前にこれは避けてほしいなどのお願いが先生にできるかなと思います。

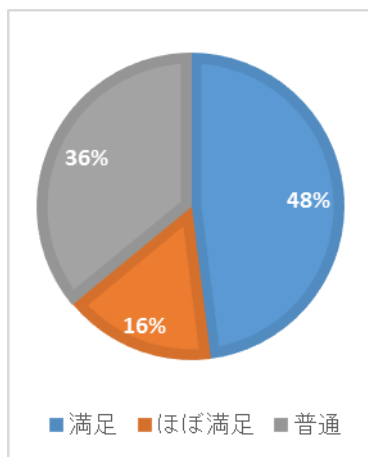
⑨子どもや保護者との意思疎通、情報伝達のための配慮がなされているかについて



(意見)

- ・とくになし。

⑩通信や掲示、ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制などの発信は役立っているかについて

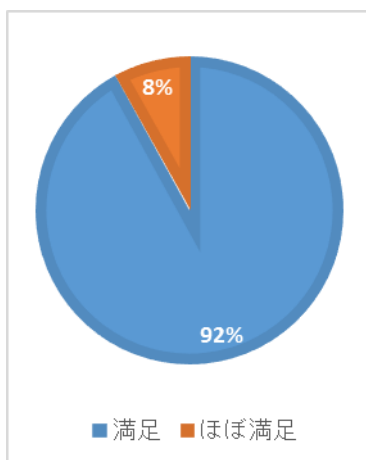


(意見)

- ・とくになし。

【満足度】

⑪子どもはらっぱへの通所を楽しみにしているかについて



(意見)

- ・とても楽しい場所です。
- ・子どもに「ころぼっくる好き？」と聞くとすごい笑顔で「うん!!」と言ってくれるので良かったです。
- ・ころぼっくるのキャラクターの三遊子の頭上にあるカエルを見つけたので「カエルのところに行くよ」と言うと、イメージしやすいのかスムーズに行ってくれます。
- ・平日は幼稚園で頑張っているのに、疲れているため母子分離が少ししんどい日もあるようです。

【自由記述欄の意見・要望】

(環境・体制整備)

- ・就学後も送迎サービスがあれば継続して利用したいです。
- ・公園遊びを楽しみにしているので、外に出る機会を増やしてほしいです。
- ・外出行事（公園以外）があればと思います。

(適切な支援の提供)

- ・就学前の準備について親さろんの時間に親支援の先生に相談できるのでとても助かっています。
- ・成長と共に“困ること”がどんどん変化するので長期間見てもらえることは心強いです。
- ・ふだん幼稚園ではできないことや我慢している部分をころぼっくるで思いきり楽しめているようで、毎週楽しみにしています。
- ・本人は元気でも下の子の体調次第で欠席しないといけないことがあり、それがいつも残念です。
- ・よく様子を見てもらっていると思います。子どもも楽しんで通っています。
- ・会話やお友だちとのかかわりについて成長を感じています。これからもよろしくお願いします。
- ・親子で安心して通所しています。うちの子は担当の吉田先生が大好きで感謝しています。親支援員の有村先生にもいつも話を聞いていただき、不安や悩みも解消しています。
- ・毎回その時々の子どもの悩みや様子をお伝えし、お話できることがすごく有難いです。
- ・いつもころぼっくるに行く日を楽しみにしています。この4年間、一度も「行きたくない…」と言ったことがないです。幼稚園に通う週一回の息抜きの場所になっているみたいで、そんな場所があることをうれしく思っています。
- ・その都度いろいろな相談にのってもらっています。とくに小学校や通級指導教室の先生にころぼっくるで作成された支援計画書を見せることで、子どものことを理解していただくうえでの資料になりとても助かりました。
- ・いろいろなところで言われたことを親と一緒に整理しながら、相談にのってもらえるのでとてもありがたいです。
- ・年長になったときに成長した姿を見たいので、今は療育支援員の先生たちと一緒に日々の子どもの成長を見守っていきたいです。年長になると今以上に不安、心配が出てくるとは思いますが、その都度お話しができたならと思います。
- ・子どもの成長、変化をよく見てくださっています。楽しく通いながら、できることが増えてほしいと思っています。

(保護者への説明)

- ・おやつのことですが、合成着色料、ショートニングなど（細かく言うとキリがないですが…）、おやつ代は上がってもいいので、できれば避けてほしいと思っています。いずれは子どもの意思でそういったものが含まれるおやつを口にしていくとは思いますが…。あと色のきついお菓子についても子どもにとっては魅惑的なものだとも思いますが、親としては当たり前のものだと思ってほしくありません。グループのお子さん分ぐらい私が作って持参（衛生法などの理由で無理でしょうが）しようかと思うぐらいモヤモヤすることがあります。